

くまそうがندوق教室



PETがندوق検診について 学んでみませんか？



日本人の死因の第1位は、悪性新生物(がん)です。

PETがندوق検診の大きな特徴は、**従来の検査で見つけることが難しかった小さながんを発見することができる点**です。

がんを小さいうちに発見できれば、それだけ治療も軽度で済ませることが可能となります。



料金無料!
時間は1時間程度

いつでもOK!
土日祝日、昼も夜も大丈夫

どこでもOK!
公民館、会社、ご自宅など
ご指定の所へ伺います



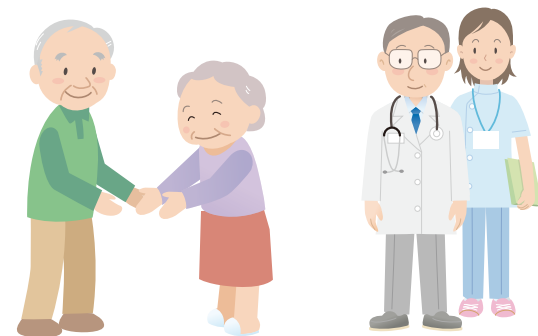
お申し込み・お問い合わせ

熊谷総合病院 総合健診センター

ご夫婦一緒 がんのない暮らし

☎048-521-7141

担当者: 大谷・竹井・間庭



～地域の未来と共に～

くまそう

KUMASOU

医療法人
熊谷総合病院
院外報「くまそう」

Vol. **4** 2019.1



2019年春、新病院棟が完成予定



新病院棟完成予想図

Contents

新年のご挨拶	1	第6回大規模災害訓練を行いました	5
新病院棟モデルルームについて	2	正しい手洗いの方法、マスク着用方法	6
ハートセンター(循環器内科)	3	くまそうがندوق教室	7



新年のご挨拶



熊谷総合病院
院長 中村 信一

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新しい年を迎えられた事とお慶び申し上げます。

さて、昨年は皆様のご支援とご協力のおかげを持ちまして、熊谷総合病院PET総合検診棟を無事に竣工することが出来ました。誠にありがとうございました。また、今春には7階建ての新病棟が完成する予定でございます。3病棟159床、リハビリテーション室などを新しい建物に移転し、ゴールデンウィーク前には本格的な稼働を目指しております。当院の病院再整備計画が予定通り順調に進んでいることをご報告いたします。そして、来年2020年に玄関棟が完成して一連の病院再整備計画が完了いたします。

現在、当院が展開しておりますこの病院再整備計画：「地域完結型医療構築に向けた最先端医療機器の導入（最新医療機器を導入して、県北地域の皆様により高度で安全な良い医療環境を提供する）」は、国が指導する「地域医療構想」に沿ったものであり、今後の急速な高齢化の進展による埼玉県県北部地域の医療需要と介護需要の大きな変化を見据えたものです。また、当院で新たに提供を開始いたしました「デジタルPET-CTによるがん検診」は地元熊谷の誇る名産品の一つとして「熊谷市ふるさと納税返礼品」にも加えて頂き、皆様の健康管理に寄与できる健診による予防医療にも力を入れています。

ご周知のとおり、今年は日本でラグビーワールドカップが開催されます。そして我が熊谷の新熊谷ラグビー場で3試合が行われる予定です。ラグビー伝統国以外では初めて、もちろんアジア地域で初開催となります。私どもはこの一大イベントに対して、医療活動を介してこのワールドカップの成功を目指し、熊谷全体を盛り上げたいと考えております。

最後に、これからも地域の皆様の期待に応える地域密着、地域の医療機関全体と連携する地域完結型医療の実現を目指し、職員一同が更に努力を続け、微力ながらも地域経済の活性化、発展に貢献する一翼を担っていけることを願っております。

本年もご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

2019年春新病院棟、完成予定



新病院棟モデルルームについて

仕様を確定するため、新病院棟4階に病室のモデルルームを作成し、平成30年12月5日より内覧を行いました。病棟関連スタッフを中心に「メディカルコンソール」、「トイレ・洗面」、「ベッド回りのスペース」等の使い勝手を含めた検証を行いました。

各スタッフの意見を踏まえて、詳細な仕様を決定していく予定です。

病室のモデルルーム



新病院棟4床室



新病院棟個室

ハートセンター (循環器内科)



熊谷総合病院
ハートセンター(循環器内科)
部長 濱田 英明

2016年5月に新生熊谷総合病院が再出発してはや2年半が経過しました。今までの診療科に加えて、新たに循環器科を立ち上げるべく同年7月に赴任して参りました濱田英明と申します。それまで当院では狭心症や心筋梗塞、心臓弁膜症、不整脈、心不全などの高度な医療が必要となる患者様は、近隣の高度医療機関にご紹介させていただくというご不便をおかけする状況でした。病院の再出発に際し256列のマルチスライスCTや心臓専用の血管造影装置など最新の検査・治療機器も導入され、心臓カテーテル検査・治療やペースメーカーの植え込み等も行える様になり、様々な科で当院に通院いただいている患者様で循環器疾患が疑われた際にも、可能な限りそのまま当院で対応させていただく事が出来る様になりました。もちろん高度な検査・治療も機器だけの問題ではなく、医師・看護師・コメディカル・事務など様々な職種が連携してチームで行っていく必要があります、あらゆるスタッフがそれぞれの役割で研鑽を積み、全体として検査・治療もスムーズに行える状態となっております。これからも皆様方に喜んでいただけるような医療を提供し続けていきたいと考えております。

昨年までは循環器常勤医師が私のみ1名体制でありましたが、2018年4月からは、杉山達夫医師・米田修平医師が着任し、常勤3名体制となりました。杉山医師は前職でも部長をされており、経験豊富で循環器疾患全般にわたり高度な知識と技術を発揮いただいております。米田医師も埼玉医科大学にて総合診療部も経験されており、幅広い視点で対応いただいております。今後の活躍を期待しております。今まで以上により多くの外来、入院患者様にも対応させていただける様になり、また十分なディスカッションを行いチームとして診療にあたる事が可能となっております。また外来には引き続き、自治医科大学さいたま医療センターや埼玉医科大学からも非常勤医師に来ていただいております。心臓外科手術が必要な状況でもすぐに連携がとれる体制となっております。

循環器疾患は、重篤で命に関わりうる疾患でもあり、中には急性心筋梗塞や大動脈解離など、時間の猶予がなく即時の対応が求められる緊急疾患もあります。医師が複数体制になったこと、高度医療も行える様になったこと、連携体制が整っていることで、循環器科としても地域の皆様方に十分にお役立ていただける状態になりました。

当院自体も2018年7月PET検診棟が完成し、高度な放射線治療(トモセラピー)も開始致しました。さらに現在2019年4月完成を目指し、7階建ての新病棟を建設中であり、2020年秋にはメインエントランスのある玄関棟も完成しグランドオープンする予定です。この熊谷の地域の中での当院の存在意義・使命をしっかりと理解し、地域の医療機関の先生方、ご施設と密接な連携をさせていただきながら、地域住民の皆様方に選んでいただき、安心して信頼していただけるような医療を提供できる地域の病院でありたいと心より願っています。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



循環器内科 部長 濱田 英明
日本内科学会認定医
日本循環器学会専門医
日本心血管インターベンション治療学会専門医

ハートセンター(循環器内科) 外来医師担当表

	月	火	水	木	金	土	備考
午前	濱田 英明 細田 隆介	杉山 達夫 ※米田 修平 ※中嶋 博之	草処 翔 宇賀田 裕介	濱田 英明 米田 修平	濱田 英明 藤田 英雄	交代制	第1・3 土曜日のみ ※米田医師は 第1・3・5 火曜日のみ ※中嶋医師は 第2・4火曜日のみ
午後	細田 隆介	杉山 達夫 ※中嶋 博之	草処 翔	米田 修平	藤田 英雄 (14時まで)		※中嶋医師は 第2・4火曜日のみ
予約制							

第6回大規模災害訓練を行いました

熊谷総合病院
救急担当
副院長 今野 慎

毎年開催している大規模災害訓練ですが、今年は11月20日13時より新館1階外来フロアで行われました。今回の訓練は記憶に新しい平成30年9月6日の北海道胆振東部地震を意識しテーマを「インフラ崩壊」といたしました。事前講習等で多くの職員がガス、水道、電気等のインフラ停止を想定した初動、及び事前準備、知識の共有が出来たことは収穫でした。訓練は北部地域で発生した深度6の地震を想定し、例年通り大規模災害対策本部の立ち上げ、各部署からの情報収集、16名のトリアージを約1時間で終了し、その後は新人職員を中心に消火訓練を行いました。今年は模擬患者役の病院スタッフの演技も素晴らしく、訓練を盛り上げてくれました。トリアージに参加、ご協力いただいた熊谷市医師会の医師、コメディカルスタッフ15名の皆様、そして熊谷消防救命救急士の皆様にはこの場を借りてお礼申し上げます。

いつ起きるかわからない大規模災害に備えることは医療に携わるもの全員の使命です。

来年以降も多くの職員のご協力、ご参加をお願い申し上げます。



災害対策本部



当院の医師によるトリアージ訓練



熊谷市医師会の医師と合同訓練



消火器操作訓練

正しい手洗いの方法、マスク着用方法

熊谷総合病院
医療安全管理部 感染防止対策課
課長補佐 棚澤 智行

正しい手洗いの方法や正しいマスクの着用方法について説明します。

1 手洗い

私たちは毎日、様々なものに触れていますが、それらに触れることにより、自分の手にも細菌やウイルスが付着している可能性があります。細菌やウイルスの体内侵入を防ぐため、手洗いは非常に重要です。

「正しい手洗い方法」を身につけましょう



☆最初に手を水でぬらし、しっかりと、泡立てることが重要です。

※指輪・腕時計をしていると、洗い残しの原因になります。必ずはずしてから行いましょう。

2 マスクの着用

くしゃみや咳が出ている間はマスクを着用し、使用後のマスクは放置せずに、ごみ箱に捨てましょう。マスクを着用していても、鼻の部分に隙間があったり、あごの部分が出ていたりすると、効果がありません。鼻と口の両方を確実に覆い、正しい方法で着用しましょう。

正しいマスクの着用方法

